



コミュニティ・スクールだより

みはらしの丘

令和8年3月6日

No. R7-12

山形市立みはらしの丘小学校

校長 馬場 賢

<http://www.miharashi-e.ymgted.jp>

学校教育目標 夢と感動 勇気と感謝 みはらしの丘の未来を創る 生きる力にあふれる子どもの育成

6年生を送る会



2月26日（木）に6年生を送る会が行われました。5年生が企画・運営し、6年生への感謝の気持ちを1～5年生が伝える集会です。

入場では、1年生と手をつないで6年生が入場してきました。6年生になったばかりの4月に6年生として企画・運営した1年生を迎える会と同じ入場です。その時、手を引いていた1年生は、今はすっかり大きくなり、今度は6年生の手を引いてくれています。また、入場曲は5年生の生演奏です。とても華やかな入場になりました。

全校生でのゲームは2つです。日頃の清掃や遊びと一緒に活動している縦割り班で行いました。ゲームの内容はジャンケン列車と〇×クイズです。6年生は、照れながらも下級生の肩に手をおいて、はしゃぐ下級生をあたたく見守っているように見えました。

下級生からのプレゼントはお手紙です。一人ひとりが自分が書いた言葉を伝えていました。それを聞いている6年生の表情が、とても慈愛に満ちた感じに見えました。とてもやさしくあたたかな表情でした。

また、下級生みんなで応援と歌のプレゼントもありました。5年生の応援団だけではなく、4年生も応援の中心となって6年生にエールを送りました。歌もとても素敵な歌声でした。それを下級生と向き合っただけでステージから聞く6年生は、とても真剣な表情でした。そして、笑顔を見せていました。

最後は、6年生からの歌のお返しです。6年生は、これまでも様々な場面でみんなで作ってあげてきました。6年生の歌声は、下級生の憧れでもあります。今回は、英語の歌詞にも挑戦した曲です。思いのこもった美しい歌声にとっても感動しました。

校歌にもある「夢」と「感動」、「勇気」と「感謝」がたっぷりの6年生を送る会になりました。6年生には節目となる時間になりました。5年生は、来年度に向けて一回りたくましくなる機会になりました。

6年間の成長……



3月18日（水）は、卒業証書授与式です。かがやき学年76名が、みはらしの丘小学校を巣立っていきます。左上の写真は、かがやき学年の入学式の様子です。令和2年度入学になりますので、まさにコロナで入学式後に学校が5月中旬まで休校になった時の入学です。上級生もいない、椅子と椅子の間も離れている、全員マスク着用など、その当時の様子が伝わってきます。保護者のみなさんも、誰も経験したことのない状況下での学校生活を大変心配されたのではないかと思います。

右上の写真は、先日の授業参観後に行われた6年生のミニコンサートの様子です。身体が大きくなったのはもちろんですが、ミニコンサートでは、自分たちで企画・運営して、自分たちの言葉で思いを伝え、素晴らしい合奏と合唱で感謝の気持ちを伝えていました。上述の6年生を送る会でも書きましたが、縦割り班のリーダーとして活躍していただけではなく、下級生ともあたたかなつながりを創りあげている存在になっています。コロナ禍で人とのつながりが希薄だった時期を乗り越えて、人とのつながりの中で生き生きと学校を創っていくリーダーとしての6年生のみなさんは、とても輝いて見えます。卒業までまもなくです。みはらしの丘小学校でやり残したことのないように過ごしてほしいと思います。